

**ひどい!**  
強引な中野区

# 草地広場をトラックで分断 樹木は200本も伐採へ

区は、「平和の森公園再整備計画」で、同公園への中野体育館移設と合わせ、少年スポーツ広場の多目的広場への拡張などで、木陰の散歩道＝防火林など200本以上の樹木を伐採する計画です。

さらに、区民が自由に親しんでいる草地広場を分断する、300mと100m(直線)の陸上トラックの設置までも。自由な利用の制限や、全力疾走の走者との接触等による重大事故も懸念されています。

## 平和の森公園まもれ

現公園は、刑務所の跡地利用に先立ち、区民参加を進める当時の区が設置した『区民協議会』の基本計画案がもととなっています。

今回の再整備計画は、区と区民との合意による基本計画を踏みにじるものです。私は議会でも取り上げ、区政を追及してきました。



強引な計画の撤回を求めます!

日本共産党

## 浦野さとみ

都議予定候補・元中野区議・作業療法士(元中野共立病院勤務)



この森がばっさり!



この広場が真っ二つ!

## 広がる「公園まもれ」の運動

### 自民・公明などが陳情を不採択に

公園再整備計画が区議会に出された一昨年、驚いた区民から議会に、「公園まもれ」と陳情が次々。共産党などがこれらの採択を強く主張したのに対し、自民・公明などが数の力で不採択にしてみました。

### 区民側が反撃 1万人の署名提出

一方、『平和の森公園を守る会』が新たに呼びかけた「木を切らないで!」の要望書にこの春1万を超える署名が集まるなど、区民の声は広がり続けています。

### 中野体育館の公園移転の背景に サンプラザ・区役所解体再開発

区は、サンプラザ・区役所を解体し跡地を開発業者に供するために、現区立体育館敷地への区役所移転を計画。当初体育館の移転先としていた第九中学校跡地を平和の森公園に変更。区民には変更理由も示していません。